

# 雪駄とばし大会ルール説

- (1)競技に使用する雪駄はお寺で貸出。(自前の参加は不可)
- (2)おひとり参加回数1回。
- (3)蹴るチャンスは2回。(成人の部のみ)※第2回からルール変更  
但し、記録が出た時点で終了とする。
- (4)「あした天気になあれ」の掛け声で踏み切り線より、決められた範囲内に雪駄をとばし、一番飛距離が長い人を優勝とする。
- (5)決められた範囲外に飛んだ場合は、記録無効となる。但し、小学生以下は成功するまでやり直すことができる。
- (6)助走しても良いが、蹴り出した時に軸足が、踏み切り線を超えてはならない。超えた場合は記録無効となる。但し、小学生以下は成功するまでやり直すことができる。
- (7)計測は、停止した雪駄の先端から基準線までの最短距離を測る。
- (8)計測は、センチ単位としセンチ未満は四捨五入する。